

錦ヶ丘地区社協だより

第5号

令和元年9月1日発行

錦ヶ丘地区社会福祉協議会

◆令和と身近な課題◆

錦ヶ丘地区社会福祉協議会会長 子安啓允



令和元年を迎え先ず思うことは、これからも永遠に戦争をしない平和が続くことを願います。また一方では、少子高齢化、いじめ問題、引きこもり等解決の糸口が見えない深刻な課題も山積みされています。特に、高齢者運転による重大事故多発と免許証返納については、身近な人と相談して、**事故回避の予防策**を真剣に熟考したいものです。

今年度は「錦ヶ丘元気UPサロン」のメニューに「運動教室&料理教室」を追加しました。目的は、**元気なうちからの介護予防**です。

なお、定員枠に若干余裕がありますので、ご参加をお待ちしています。

◆令和元年度の赤い羽根共同募金助成事業◆

☆「住民力・地域力・福祉力」を高める支援事業として、以下の三団体が助成を受け、活動しています☆



団体名	活動概要	助成額(円)
錦ヶ丘河川愛護会	錦ヶ丘中央河川の自然環境整備	80,000
錦ヶ丘地区社会福祉協議会	運動教室&料理教室	161,000
錦ヶ丘ネット(みんなの農園)	錦ヶ丘小学校の体験学習支援	180,000



「鯉のぼり」揚げるよ



中央河川と中央公園に「鯉のぼり」を揚げるため老若男女50名が参加してくれました

運動教室(3B体操)



3B体操は用具(ボール・ヘル・ヘルダー)を使って音楽に合わせ、リズムカルに体を動かす楽しい体操です(毎月第2月曜日)

料理教室



トマト丼・夏の豚汁・豆腐のもづく酢がけ・桃のミルクゼリーを作りました。美味しかったよ(今回は、10月15日)

みんなの農園(第2農園)



新しく借り受けた第2農園では、2年生は枝豆、3年生は綿花を植え付け、収穫します

◆錦ヶ丘まちづくり活動団体交流会◆

第1回交流会の参加者(6月16日)



各団体のプロフィール説明と意見交換により課題の共有が図られた

ボランティア活動の事例学習会(6月23日)



山田鉤取地区「心の110番友の会」とみやぎ台4丁目「わが街なんでもお助け隊」の事例発表からボランティア運営方法について意見交換しました

◇錦ヶ丘版「ボランティアスツップバンク」構築検討

◇運営マニュアル作成

第二回交流会に提案

小地域ネットワーク活動

◆錦ヶ丘夏まつり出店(7月27日)◆

血管年齢測定しています



①今年も募金活動を行い、12,487円の
温かい真心を頂きました。「住民の皆様
ご協力」ありがとうございました。

②お客様対応に住友生命(3名)さんと
中学生ボランティア(2名)さんのお手伝い
頂きました。

お豆を何個つまめましたか？



“ひきこもり”に関する相談・支援窓口をご存知ですか？

♪♪ ひとりで悩まず、まずはお気軽に相談して下さい ♪♪

*仙台市精神保健福祉総合センター【はあとぽーと仙台】
022-265-2191

*仙台市ひきこもり地域支援センター【ほわっと・わたげ】
022-285-3581

*児童相談所
022-718-2580

*仙台市役所宮城総合支所・保険福祉課
022-392-2111(代表)

♯ ♯ もう一度社会と繋がるために一歩を踏み出してみませんか！

196校児童生徒が折りあげた7色の折鶴 88,000羽



星に願いを
～伝える感謝 つながる思い～
児童生徒による故郷復興プロジェクト

2019年天の川バージョン

発見
したよ！



「学校ボランティア防犯巡視員」
みんなを見守るよ！
安全・安心なまちづくり

◆なんとなく気になる情報◆

錦ヶ丘中学校佐藤淳一校長先生の「東日本大震災講話(7月5日)」を聴講しました(錦中体育館於)

あの時先生は、石巻市立雄勝中学校の校長として初めての卒業式を終えたばかりでした。校舎も町も自宅も津波に流され疲弊した住民の地獄の現実を受け入れながら次の卒業生を送り出すまでの一年間の奮闘記録です。子どもたちは、逆境に負けずたくましく生きて欲しいとの思いから感謝・自信・誇りを持たせるために古タイヤを集め荷造りテープを巻いた太鼓を作り「復興輪太鼓」として稽古させ東京駅やドイツで演奏させています。又、学力を低下させないため学生ボランティアを活用した「たく塾」も開設しています。2年生の職場体験学習は東京の企業と交渉して資生堂やNHK報道局、3年生の京都修学旅行は、地元ボランティアの企画力を活用した舞子さんや大学との交流やホームステイ等ユニークな企画は、子どもたちの思い出として輝き続けることでしょう。悲劇の3.11を生きるエネルギーに変えてくれた先生なのです。

復興輪太鼓演舞



山中避難者へのおにぎりが届く



感謝を伝える



「共に生きる」錦中体育館掲揚



広報委員会より

☆藤原和博元杉並区立和田中学校校長(民間から公立の校長に初めて任用された方)は、佐藤淳一さんを1,000名に一人の校長と称賛しています。そんな先生に学ぶ生徒は、私たち住民を含め大きな埃りです。

☆仙台市社会福祉協議会のコンセプトは

「一人ひとりの市民がその人らしく地域で安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくり」です